



# 森の幼稚園へようこそ 港区立白金台幼稚園

## 12月園だより

平成27年11月30日  
園長 山形 美津子

園長 山形美津子

108-0071

港区白金台

3-7-1

(3443) 5666

<http://www.1r5.rosenet.jp/>

shirokanedai-kg



ふゆしょうぐんが  
やってきた  
ぴゅーぴゅー  
きたかぜつれて  
やってきた  
こどもはかぜのこ  
まけないぞ



園庭の落ち葉掃き

### <園生活のひとつま>

4歳児 上野動物園に行っ  
た後に描いた動物の絵です



### 「やればできる」という心を育てる

朝の登園風景が変わってきています。年少組も年中組も門のところで自分の組の友達に会うと「一緒に行こう!」と言って、手をつないで門を入っていきます。年長組も、「〇〇ちゃんが来るまで待ってるんだ」などと言って友達と一緒に行動しようとする姿が多く見られるようになりました。子供たちは、仲間との良好な関係を大事にしようとしています。このような姿を見ていると、幼稚園に通う目的意識、友達と一緒に行動したいという意識が育ってきていることを感じる毎日です。

年長組の子供たちは、発表会での劇や合奏で自分たちが一生懸命練習したことをお客様にお見せしたいと張り切っています。劇の中では、自分の果たすべき役割を果たそうとしたり、友達と一緒に一つの目的に向かって取り組んだりしています。その姿は自分ができるようになったことへの自信や仲間への頼りにされることの喜びの感情に満ちています。

文部科学省が毎年実施している「全国学力・学習状況調査」の自己肯定感に関する調査では、「自分にはよいところが(あまり)ない」と考えている小学校6年生は約3割、中学校3年生は約4割に至っていると報告されています。

自信をもって生活する根底には自己肯定感があります。自分のことが好きで自分のよさが分かる、また、友達のよさも分かる、そのことが幼稚園で目指す子供の姿です。幼児期から自己肯定感をもち、自信をもって生活する子供を育てたいと思います。

新しい年を迎えます。園児たちが「自分はやればできる」という心を育てる園を目指して、更に努力を重ねていきたいと思えます。この1年間本園の教育活動にご理解とご支援を賜りましたことに感謝申し上げます。どうぞよい年をお迎えください。

### <今月の指導のねらい>

#### 3歳児

- 自分の思いを表しながら、友達と同じ場で遊んだり関わりながら遊んだりすることを楽しむ。
- 学級の友達と一緒に簡単なストーリーに合わせて動いたり楽器遊びをしたりし、自分なりにのびのびと表現することを楽しむ。
- 衣服の調節や片付けなど、生活に必要なことが分かり、自分から取り組む。

#### 4歳児

- 自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の話を聞いたりしながら友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じる。
- 楽器遊びや劇ごっこなどを通して、自分なりに表現することを楽しむ。
- グループでの弁当準備や片付けなど、自分たちの生活に必要なことに気付き、自分から取り組んだり、友達と一緒に取り組んだりする。

#### 5歳児

- 発表会に向けて考えを出し合ったり、互いのよさに気付いたりしながら活動を進め、やり遂げた充実感を味わう。
- 縄跳び、鉄棒、竹馬等の運動遊びや、投げゴマ、製作など、様々な遊びに自分の目標をもって挑戦する。
- お楽しみ会や大掃除などを通して、年の暮れの雰囲気を感じ、新しい年を迎えることに期待をもつ。

